

課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
15100002	知能の力学的情報処理モデルの展開	中村 仁彦（東京大学・大学院情報理工学系研究科・教授）	A+
<p data-bbox="199 338 1471 465">機械知能を力学的情報処理によって実現するためのモデル仮説の構築を目的として、力学的情報処理理論の構築、それを用いたロボットと人とのコミュニケーションの実現、さらに筋骨格モデルによる大規模センサリ・モータ系のシミュレーションといった独創的な研究で、着実に成果を上げている。</p> <p data-bbox="199 479 1471 562">中間評価で指摘された問題設定のあり方についても、学際的な展開を精力的に行い、今後の研究圧点の素地を固めつつある。</p> <p data-bbox="199 575 1471 752">人間機械系の融合にとって不可欠なパイオニア的研究として、学術的価値が高い。質の高い論文・国際会議発表を多数行っている。国内のみならず国際会議においても、多数の受賞があり、研究内容が、国際的にも高く評価されていると判断できる。研究成果、発表論文、受賞などから、期待以上の研究の進展があったと評価する。</p>			